

# 尿道留置カテーテル使用率

- 分子

- － 尿道留置カテーテルが挿入されている患者延べ数(使用日数)

- 包含

- － 自院での挿入行為の有無にかかわらず尿道留置カテーテルが留置されている患者

- 除外

- － 恥骨上膀胱留置カテーテル
      - － コンドーム型カテーテル
      - － 間欠的な導尿目的のカテーテル挿入
      - － 洗浄目的で挿入された尿道留置カテーテル

- 分母

- － 入院患者延べ数(人日)

# 參考資料

Device days and patient days are used for denominators.

Indwelling urinary catheter days, which are the number of patients with an indwelling urinary catheter device, are collected daily, at the same time each day, according to the chosen location using the appropriate form.

When denominator data are available from electronic databases, these sources may be used as long as the counts are not substantially different ( $\pm 5\%$ ) from manually collected counts, validated for a minimum of 3 months.

These daily counts are summed and only the total for the month is entered into NHSN.

Indwelling urinary catheter days and patient days are collected separately for each of the locations monitored.

CDC. Device-associated Module CAUTI

# 定義の解釈および算出方法

- 本指標は値が高いか低いかをみるものではなく、あくまでカテーテル関連尿路感染症のアウトカム指標を算出するための事前準備である。
- このため医学的理由<sup>1)</sup>で長期留置が必要な場合であっても、分母から除外しない。
- 分子のカウント方法
  - ある時刻に挿入されていた患者をカウントします。(静態)
    - ある時刻を0時とした場合、午前9時に挿入し翌日午前6時に抜去した場合、挿入中に0時を超えているため分子は+1になります。
    - ある時刻を0時とした場合、午前9時に挿入し同日午後6時に抜去した場合、挿入中に0時を超えていないため分子は0になります。

<sup>1)</sup> 急性尿閉、膀胱出口部閉塞、重篤な患者に対する正確な尿量測定、外科手技のための周術期使用、尿失禁患者における仙骨部褥瘡に対する使用、終末期ケアの快適さを改善する目的等

# 変更履歴

変更日	内容
2019/04/12	算出方法は変更なし。定義書の文言修正。
2019/05/08	文言「時間」を「時刻」に修正。資料3枚目。